

【松江市地域公共交通網形成計画 進捗管理一覧表】■基本方針大項目：V 運賃見直し

〔実現性〕 ◎：すぐに実施可能 ○：条件がクリアされれば実施可能 △：中長期的課題

| 中項目 | 小項目 | 具体的な施策項目 | 実施方針・実施内容 | 実現性 ○：すぐに実施可能 ◎：条件がクリアされれば実施可能 △：中長期的課題 | 役割分担 主体 支援 | 実施状況・現状 | 今後の予定 |
|-------------------------|------------------------|-------------------------------------|---|--|----------------------|---------|-------|
| (1) 路線バス運賃制度等の見直し | ① 初乗り運賃の値上げと遠距離割引運賃の充実 | ■初乗り運賃の値上げと遠距離割引運賃の充実 | ・初乗り運賃を値上げして、均一運賃エリアを拡大し、遠距離低減率を拡大する方向で検討・実施する | ○ ◎ ○ | バス 行政 市民 | | |
| | ② エリア均一運賃と対キロ運賃の併用 | ■エリア均一運賃と対キロ運賃の併用 | | | | | |
| | ③ 一畑バス・市営バス共通定期券の導入 | ■一畑バス・市営バス共通定期券の導入 | ・事業者間の調整を行い、共通定期券制度を導入する | | | | |
| (2) 割引制度、コミュニティバス運賃の統一 | | ■統一化された高齢者・障がい者割引制度、コミュニティバス運賃制度の継続 | ・全ての路線バスで統一された高齢者・障がい者割引制度について、市民の意向を確認しながら継続して実施する ・コミュニティバスの統一された現在の運賃体系を継続する | ◎ | 行政 市民 バス | | |
| (3) 割引制度の見直し・充実 | ① 学生割引制度の導入 | ■学生割引制度の導入 | ・将来のバス需要の確保および自家用車による送迎を抑制し、バス利用の増加を図るために、通学フリー定期券を継続するとともに、普通運賃の学生割引制度を検討・実施する | ○ | バス 行政 市民 | | |
| | | ■通学費助成制度の継続実施 | ・通学定期について、一定額以上の負担に対して補助を行う通学費助成制度を継続して実施する | ◎ | 行政 市民 バス | | |
| | ② 乗継割引制度の充実 | ■乗継割引制度の充実 | ・バスカードを利用して乗り継ぐ利用者に対する運賃割引制度の拡充を検討・実施する ・ICカードシステムの導入に併せ、乗継割引制度の拡充を検討・実施する | ○ | バス 行政 | | |
| | ③ 利用に応じた運賃割引制度の導入 | ■利用に応じた運賃割引制度の導入 | ・ICカードシステムの導入に併せ、利用頻度の高い人ほど割安になるような運賃割引制度の導入を検討・実施する ・企業向けのインセンティブとして、通勤定期券の利用者数に応じて、定期券の割引率のかさ増し制度の導入を検討・実施する | ○ | バス 行政 | | |
| (4) 運賃支払いシステム（ICカード）の導入 | | ■ICカードの導入 | ・バスカードシステムに代わる非接触型ICカードシステムの導入に向け、より具体的な検討を行い、導入を図る | ○ | バス 行政 市民 企業 | | |